

## Step 1 1年間の収入を書き出す

Point

1年間の理想の貯金額を把握するためには、ざっくりとした収入を把握する必要があるため、昨年1年間の収入を参考に書き出してみます。月の収入、ボーナス、児童手当などの収入を思いつくまま書き出して、これをベースに2割や3割の貯金額を算出していきます。残業代など不確定な金額はあまり当てにせず、ベーシックな金額で算出することをオススメします。

	私の収入		
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
sum			

収入（合計）

A

## Step 2 理想の貯金額を把握する

Point

張り切って多めの金額に設定すると、貯金を切り崩す、ということにもつながりかねません。ここは、「頑張れば達成できるかな？」という現実的な金額にすることが望ましいです。すべてを切り詰めて貯金額を増やすと、挫折してしまいます。貯金は、毎月や、1年ごとの成功体験（貯金できた！）がモチベーションのカギになります。家計管理は中長期戦です。長く続けられるよう「無理なく」設定してみてください。

理想の貯金額

B

※この金額は後から変更もOKです。  
 だいたい2割、3割貯金は、どのくらいなのかを把握してみてください。また、昨年の実績を振り返って何割貯金ができていたのか洗い出してみてください。

割合	貯金額
×0.1	
×0.15	
×0.2	
×0.25	
×0.3	
×	

Memo